

コープ九州事業連合殿 物流 E D I システム



be included in  **iTERAN^{AE}**
WebOrdering & Reporting System

セットアップガイド

【 第 2.1 版 】 2016 年 12 月 27 日

富士通エフ・アイ・ピー株式会社

目次	
1 はじめに.....	1
1.1 インターネットへの接続について	1
1.2 印刷環境について	1
1.3 必要なソフトウェア	1
1.4 セットアップを開始するにあたって.....	1
1.5 動作環境.....	1
2 セットアップの流れ	2
3 iTERAN/AE のセットアップ	3
4 iTERAN 初期設定	4
補足 A Q & A	23
補足 B 用語集	25
補足 C お問い合わせ先.....	29

1 はじめに

1.1 インターネットへの接続について

本プログラムをお使いいただくにあたり、インターネットに接続する必要があります。事前にインターネットへ接続できることをご確認ください。

インターネットへの接続設定については、ご契約のプロバイダにお問い合わせください。インターネットへの接続については弊社サポートデスクではサポートできませんのでご了承ください。

1.2 印刷環境について

事前に、プリンタが正しく接続されているかご確認ください。プリンタ付属のマニュアルを参照しテスト印刷を行い、正しく印刷が出来ることをご確認ください。印刷の設定については、各プリンタメーカーのサポート窓口にお問い合わせください。

1.3 必要なソフトウェア

iTERAN/AE を動作するためには、以下のソフトウェアが必要になります。

これらのソフトウェアは iTERAN/AE のインストールと同時に自動的にインストールされます。

- ・ Microsoft .NET Framework Version 3.5
- ・ MDAC (Microsoft Data Access Components) 2.6

1.4 セットアップを開始するにあたって

セットアップを開始するにあたり、以下の資料及びCDをお手元にご用意ください。

- ① iTERAN/AE 共通セットアップ (iTERAN/AE 本体)
- ② コープ九州物流 EDI 殿パターンファイル CD
- ③ iTERAN/AE セットアップガイド (本書)
- ④ ライセンス発行通知書
- ⑤ コープ九州物流 EDI 殿 iTERAN 設定情報

なお、上記①～④は、本書と同梱されております。⑤コープ九州物流 EDI 殿 iTERAN 設定情報は別途、弊社よりご送付いたします。

1.5 動作環境

iTERAN/AE の動作環境については以下 URL をご確認ください。

<http://www.iteran.jp/AE/spec.html>

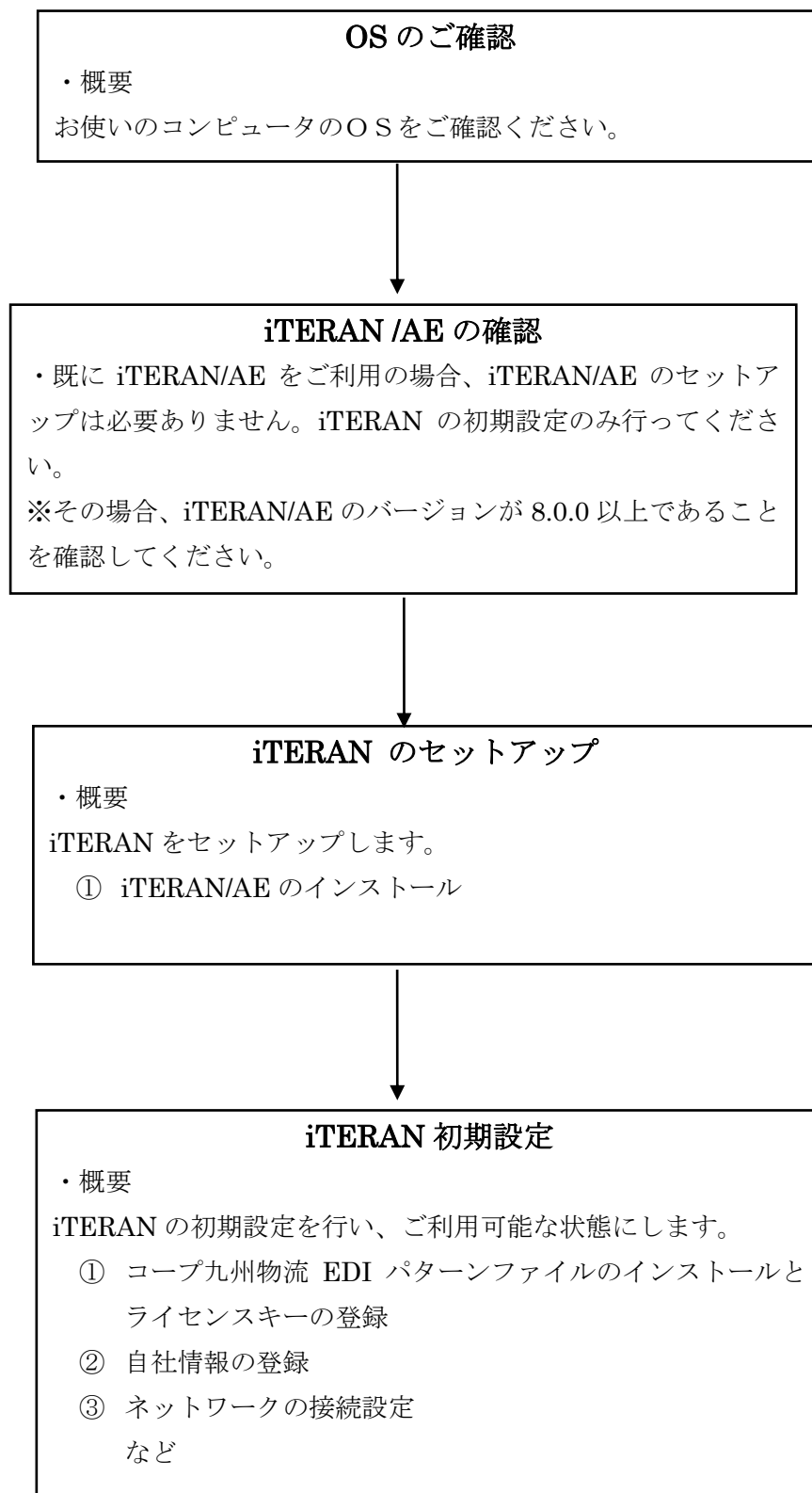
1.1 動作環境

iTERAN/AE の動作環境については以下 URL をご確認ください。

<http://www.iteran.jp/AE/spec.html>

セットアップの流れ ~

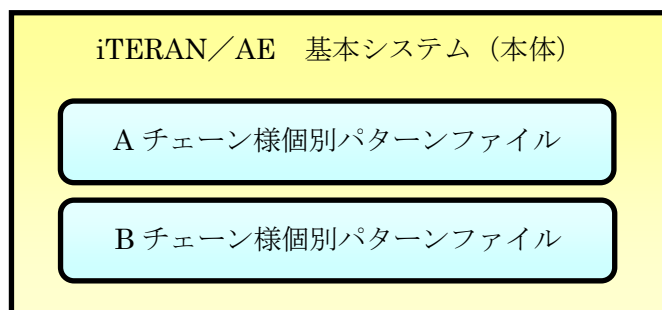
2 セットアップの流れ



3 iTERAN/AE のセットアップ

iTERAN/AE は 1 つのアプリケーションで複数のチェーン様の業務が行えるアプリケーションです。

iTERAN/AE をご利用になるためには、基本システムのインストールと、ご利用のチェーン様個別のセットアップを行う必要があります。



iTERAN/AE 概要図

基本システム (iTERAN/AE 本体) のインストールが完了していない場合は、別紙「iTERAN/AE 基本セットアップガイド」をご参照の上、基本システムのインストールを行ってから本書のセットアップを行ってください。

iTERAN/AE 基本セットアップガイドは「コープ九州物流 EDI システムパターンファイル CD」内に入っています。

4 iTERAN 初期設定

iTERAN の初期設定を行います。

- ① iTERAN セットアップ CD の 2 枚目をセットしてください。

CD をセットすると iTERAN セットアップ CD 2 枚目メニュー画面が表示されます。

※表示されない場合は、そのままの状態③へお進み下さい。

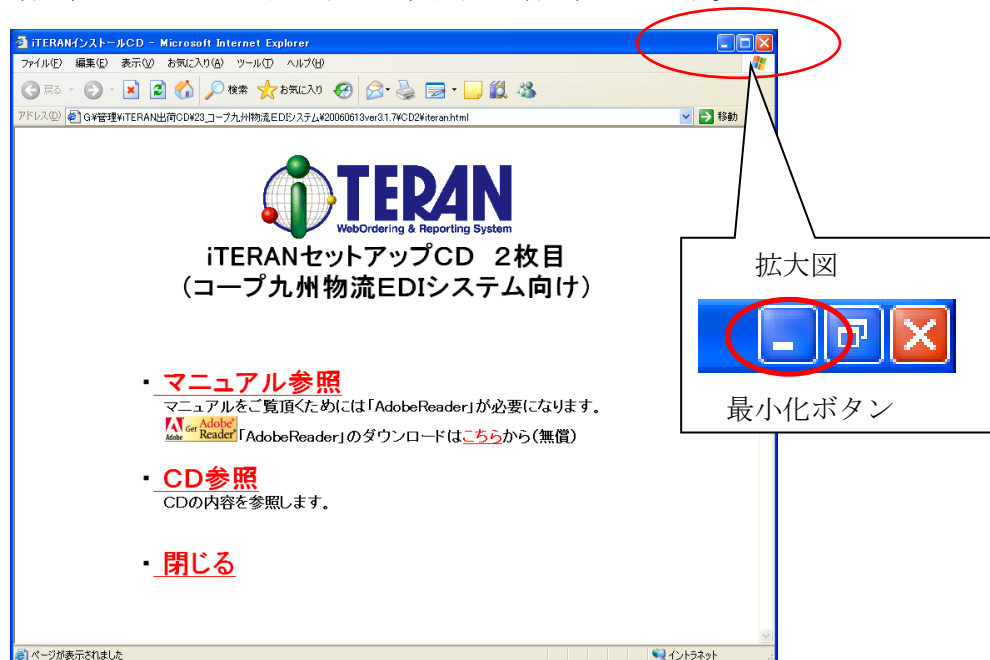


iTERAN セットアップ CD 2 枚目メニュー画面

- ② iTERAN セットアップ CD 2 枚目メニュー画面の最小化

iTERAN セットアップ CD 2 枚目メニュー画面を最小化します。

最小化ボタンをクリックすると、画面が最小化されます。



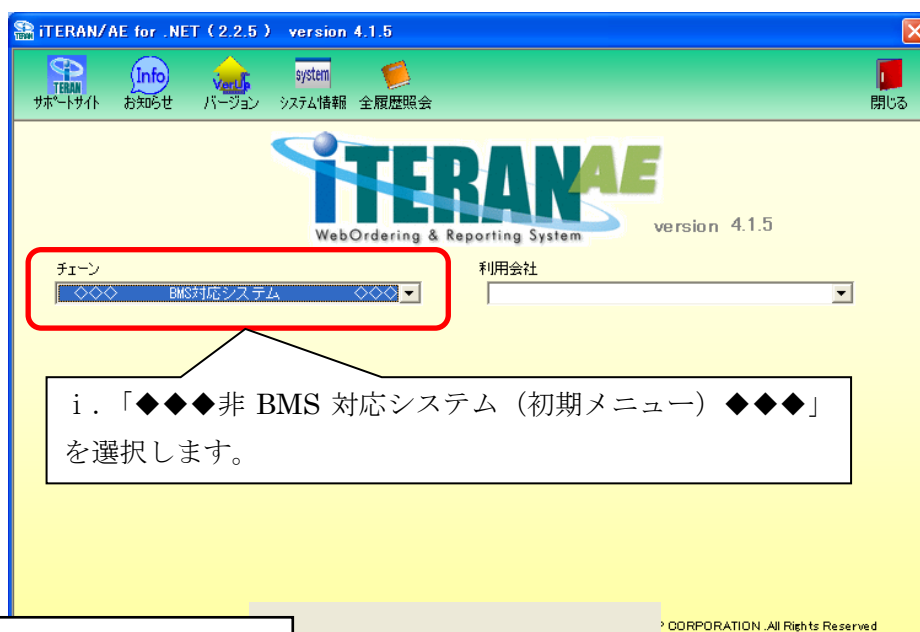
③ iTERAN 起動

デスクトップ上の「iTERAN/AE」アイコンをダブルクリックし、「iTERAN/AE」を起動してください。

※既に iTERAN/AE が起動している場合は、④へお進み下さい。



「iTERAN/AE」アイコン



ii. iTERAN/AE の画面から iTERAN の画面に切り替わります。

システム起動中です

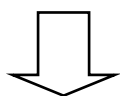
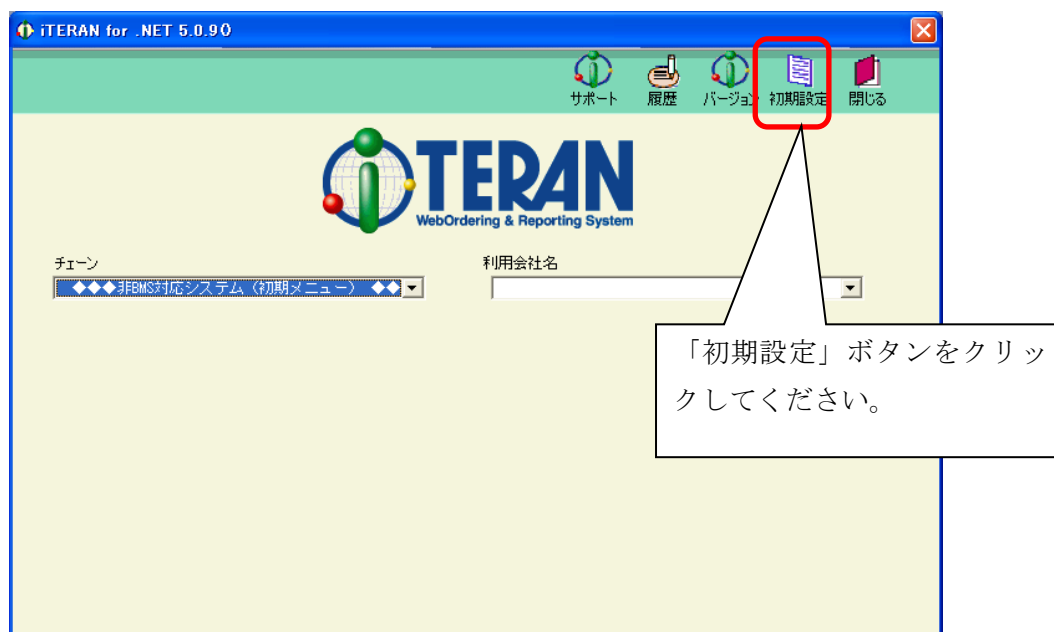
しばらくお待ちください



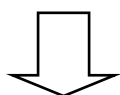
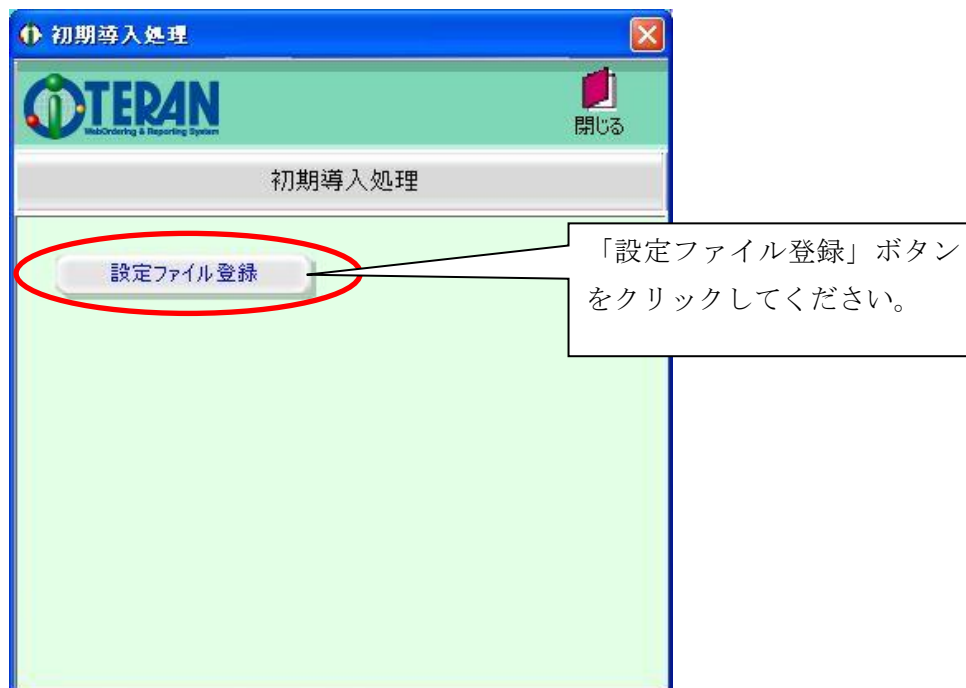
④ コープ九州物流 EDI システムパターンファイルのインストール

初期導入処理画面から、コープ九州物流 EDI システムパターンファイルのインストールを行ってください。

iTERAN メニュー画面から「初期設定」ボタンをクリックしてください。

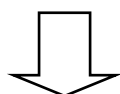
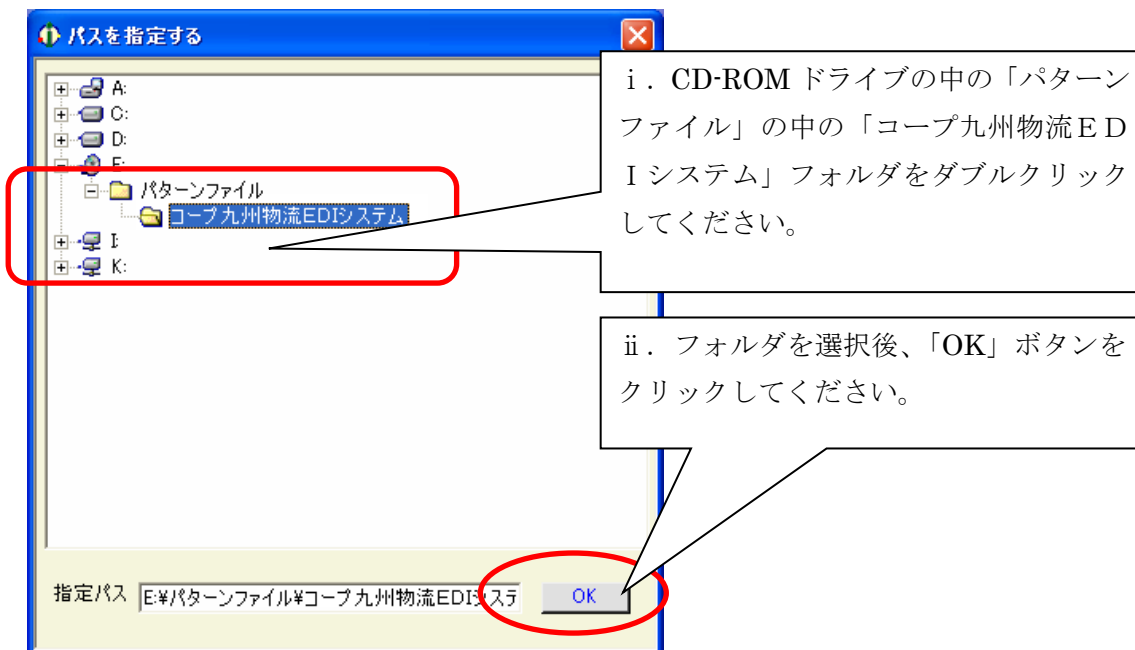


「初期導入処理」画面が開きますので、「設定ファイル登録」ボタンをクリックしてください。



設定ファイルの選択画面が表示されたら、コープ九州物流 EDI システムパターンファイルの保存されているフォルダをダブルクリックし、「OK」ボタンをクリックしてください。

iTERAN セットアップ CD 2 枚目の中に「パターンファイル」というフォルダの中に「コープ九州物流 EDI システム」というフォルダがあります。「コープ九州物流 EDI システム」フォルダの中にコープ九州物流 EDI システムパターンファイルがありますので、「コープ九州物流 EDI システム」フォルダを選択します。



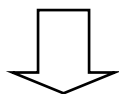
コープ九州物流 EDI システムパターンファイルの登録に成功すると、初期導入処理画面に戻ります。

「閉じる」ボタンをクリックし、初期設定を終了してください。



2 ライセンスキーの登録

コープ九州物流 EDI システムパターンファイルの登録を行うと、iTERAN メニュー画面の「チェーン」の選択欄に「コープ九州物流 EDI システム」が追加されます。「チェーン」の選択欄から「コープ九州物流 EDI システム」を選択してください。

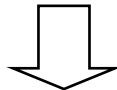


初めて「チェーン」を選択する場合、ライセンス登録画面が表示されます。ライセンスキー欄に iTERAN セットアップ CD と同梱の「ライセンス発行通知書」に記載されている、「ライセンスキー（コープ九州物流 EDI システムパターンファイル）」を入力し、ライセンス登録を行ってください。

i. 「コープ九州物流 EDI システムパターンファイルのライセンスキー」を入力してください。「ライセンスキー」は、本 CD-ROM と同梱の「ライセンス発行通知書」をご参照ください。ご不明な場合は弊社営業部までお問い合わせください。

ii. 「ライセンスキー」を入力後に登録ボタンをクリックすることで、ライセンス登録が完了します。

コープ九州物流 EDI システムパターンファイルのライセンスキーお問合せ先
富士通エフ・アイ・ピー株式会社
第一流通システム営業部 コープ九州物流 EDI システム担当
電話番号 03-5730-0728



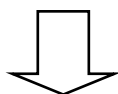
メニュー画面下部に、業務機能のボタンが表示されればコープ九州物流 EDI システムパターンファイルの登録は完了です。

※この登録が完了すると、次回からの iTERAN/AE 起動時には先に iTERAN が起動されます。

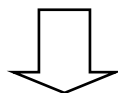
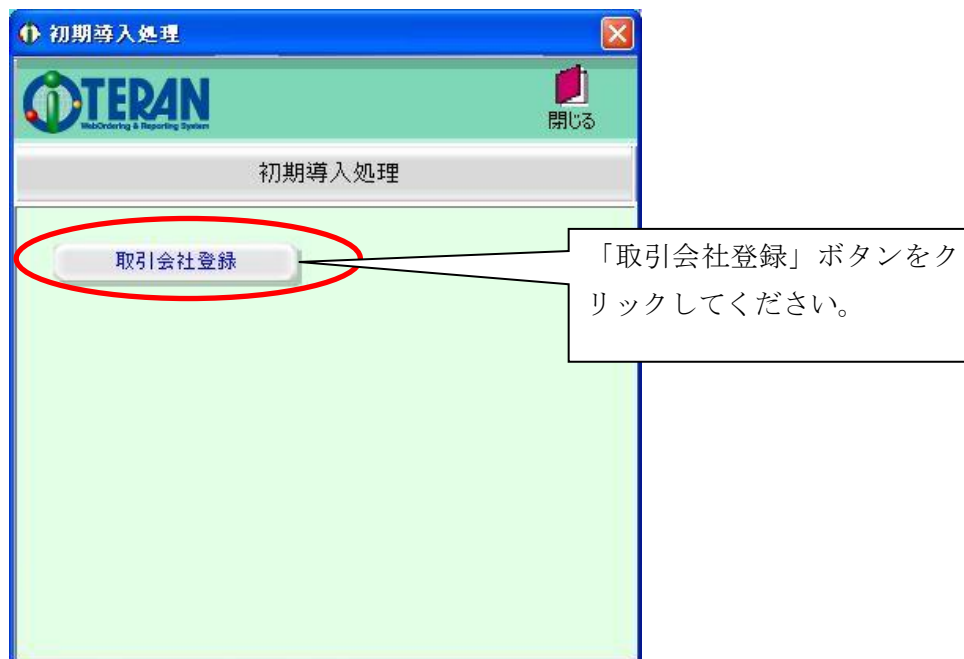
3 取引会社マスタの登録（自社情報の登録）

引き続き、取引会社マスタの登録（自社情報の登録）を行って下さい。

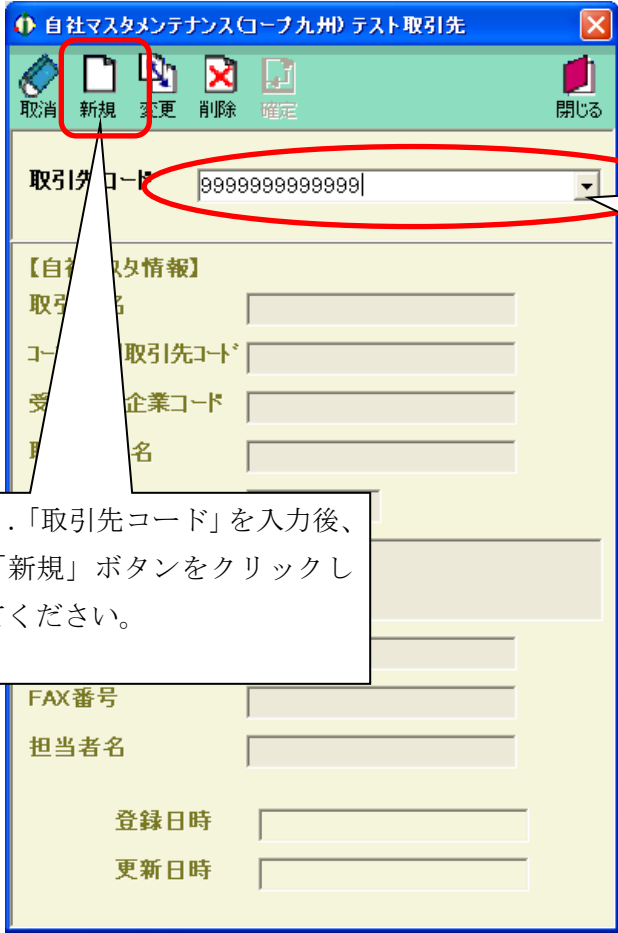
メニュー画面から、「初期設定」ボタンをクリックしてください。



初期導入処理画面が開くので、「取引会社登録」ボタンをクリックしてください。

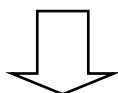


自社マスタメンテナンス画面が開きます。取引先コード欄に、指定された「取引先コード」を入力し、「新規」ボタンをクリックしてください。

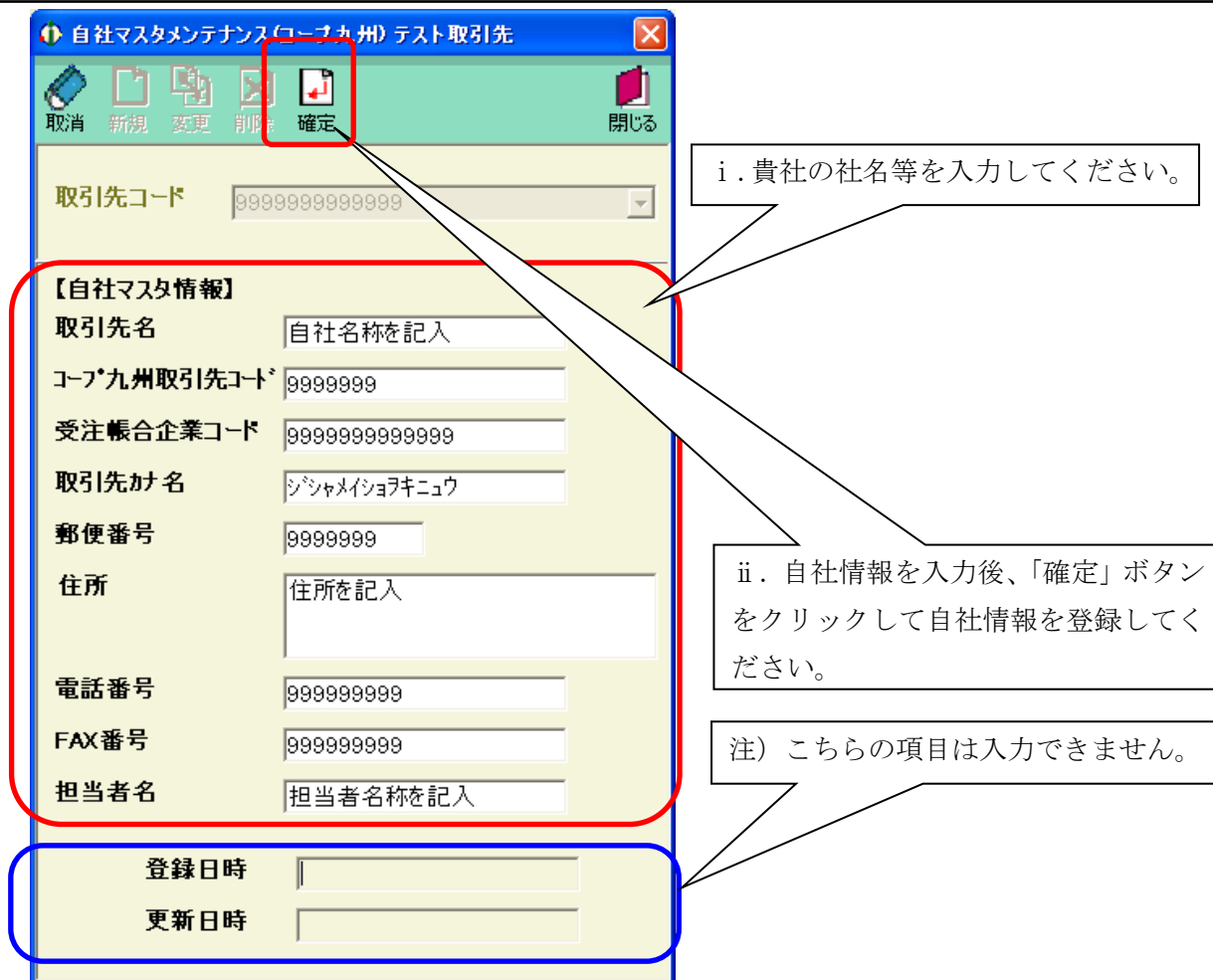


i. 貴社の「取引先コード」を入力してください。取引先コードは、別紙「コープ九州物流EDIシステム iTERAN 設定情報」にグローバルロケーションナンバーとして記載されています。

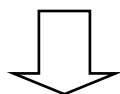
ii. 「取引先コード」を入力後、「新規」ボタンをクリックしてください。



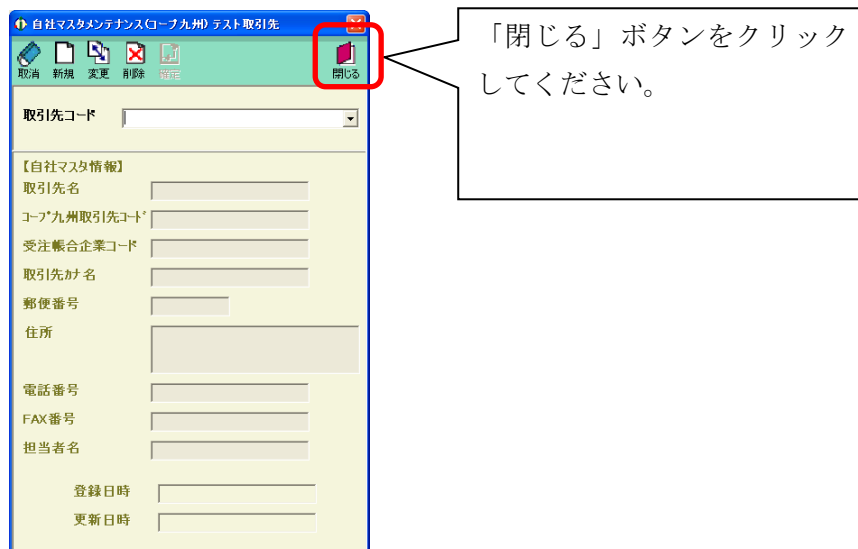
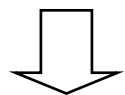
自社マスタ登録画面に移ります。自社情報を入力し、「確定」ボタンをクリックしてください。



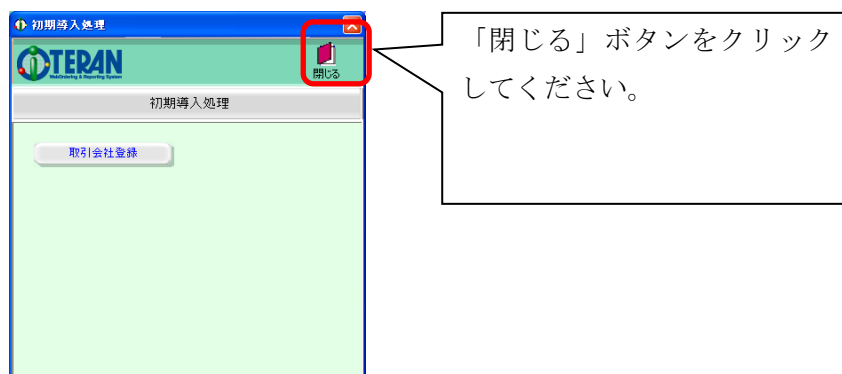
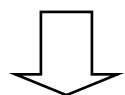
- 取引先名 : 貴社の社名を入力してください。
この項目は**必ず**入力してください。
- コープ九州取引先コード : コープ九州取引先コードを入力してください。
設定値は、別紙「コープ九州物流 EDI システム iTERAN 設定情報」をご参照ください。
- 受注帳合企業コード : 受注帳合企業コードを入力してください。
設定値は、別紙「コープ九州物流 EDI システム iTERAN 設定情報」をご参照ください。
この項目は**必ず**入力してください。
- 取引先名 : 貴社の社名をカタカナで入力してください。
- 郵便番号 : 貴社所在地の郵便番号を入力してください。
- 住所 : 貴社所在地の住所を入力してください。
- 電話番号 : 貴社の電話番号を入力してください。
- FAX 番号 : 貴社の FAX 番号を入力してください。
- 担当者名 : 貴社担当者のお名前を入力してください。



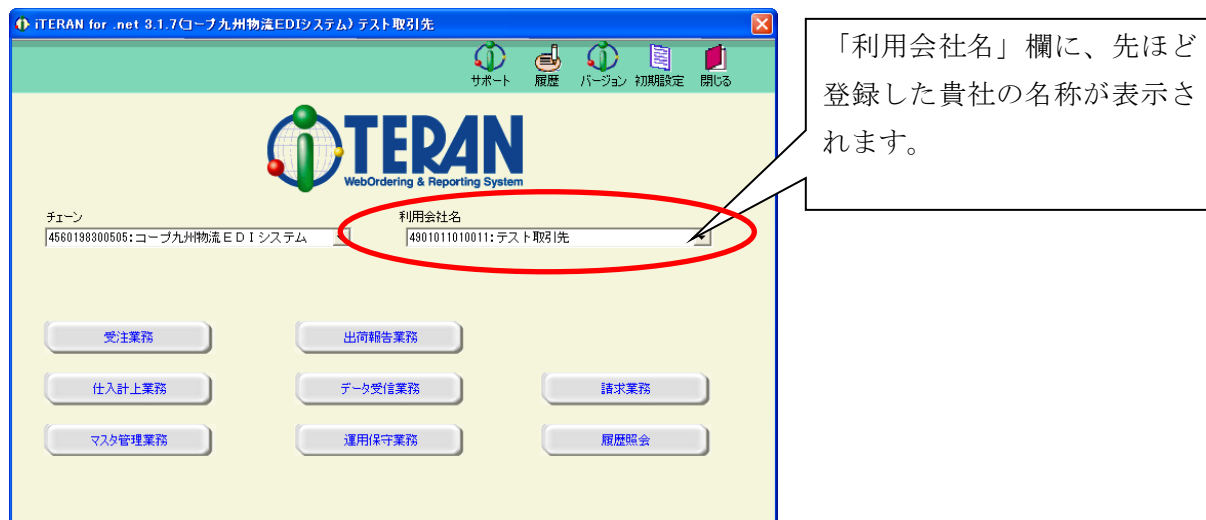
「確定」をクリックすると、入力した内容が登録され、取引先コードの入力画面に戻ります。「閉じる」ボタンをクリックして「取引先会社登録」を終了してください。

初期導入処理画面に戻ります。「閉じる」ボタンを押して初期導入処理を終了してください。

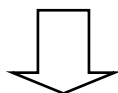



取引先情報登録が完了すると、利用会社名選択欄に貴社の名称が選択されます。これで、取引先情報登録は完了です。



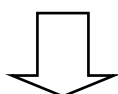
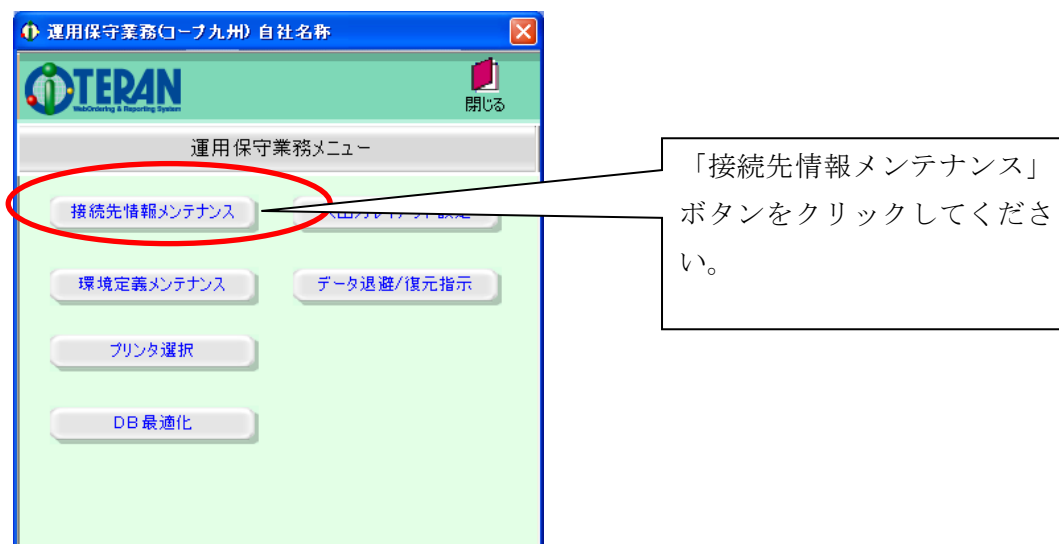
4 接続先情報の登録

接続先情報を登録します。「運用保守業務」ボタンをクリックしてください。



運用保守業務メニュー画面が開きます。

「接続先情報メンテナンス」ボタンをクリックしてください。



初期設定を変更せずに、「送受信先設定」ボタンをクリックしてください。

 リセット
  保存

 閉じる

受信情報

受信可否区分

1: 受信可

受信側力ナ名

0

受信AP電話番号

0

受信代用AP電話番号

0

送信情報

送信可否区分

1: 送信可

送信側力ナ名

0

送信AP電話番号

0

送信代用AP電話番号

0

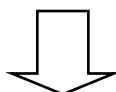
既定プロトコル

1: HTTPS

送受信先設定

初期設定は変更せずに、「送受信先設定」ボタンをクリックしてください。

この画面上の設定項目については、特に変更する必要はありません。**初期設定の値を変更せず**に、「送受信先設定」ボタンをクリックしてください。



接続先情報を入力し、「ファイル情報設定」ボタンをクリックしてください。各種設定値については、インストール CD と同梱の「コープ九州物流 EDI システム iTERAN 設定情報」をご参照ください。

The screenshot shows the '接続先メンテナンス(コープ九州物流EDIシステム) 取引先名' window. It contains several input fields and checkboxes. Callouts i-v point to specific areas:

- i. 接続情報を入力してください。 (Points to the top section with fields for connection details.)
- ii. プロキシサーバの設定についてご不明の場合は、貴社のネットワーク管理者にお問い合わせください。 (Points to the proxy server settings section.)
- iii. 「データ部変換文字コード」は初期値を変更しないでください。 (Points to the 'データ部変換文字コード' dropdown menu.)
- iv. 「BASIC 認証」にチェックを入れ、BASIC 認証情報を入力してください。 (Points to the 'BASIC 認証' checkbox and its associated fields.)
- v. 「ファイル情報設定」ボタンをクリックしてください。 (Points to the 'ファイル情報設定' button.)

- ユーザー I D** : 貴社のユーザー I Dを入力してください。
 入力する値は別紙「コープ九州物流 EDI システム iTERAN 設定情報」をご参照ください。この項目は**必ず**入力してください。
- 相手企業コード** : はじめから入力されています。設定値を**変更しない**でください。
- 自社企業コード** : 貴社の企業コードを入力してください。
 入力する値は別紙「コープ九州物流 EDI システム iTERAN 設定情報」をご参照ください。この項目は**必ず**入力してください。
- 開局パスワード** : 入力する値は別紙「コープ九州物流 EDI システム iTERAN 設定情報」をご参照ください。この項目は**必ず**入力してください。
- 複数データ受信時の区切記号** : 「区切無」を選択してください。
- データ部変換文字コード** : 「0 : カスタム変換」が選択されています。
 初期値を**変更しない**でください。
- BASIC 認証** : 「使用する」にチェックを入れてください。
 入力する値は別紙「コープ九州物流 EDI システム iTERAN 設定情報」をご参照ください。この項目は**必ず**入力してください。

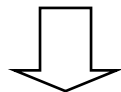
開局パスワードお問合せ先

富士通エフ・アイ・ピー株式会社

第一流通システム営業部 コープ九州物流 E D I システム担当

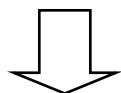
電話番号 03-5730-0728

上記項目に値を入力、選択しましたら、間違いの無い事を確認し、「ファイル情報設定」ボタンをクリックしてください。



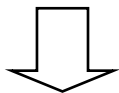
送受信ファイルの設定を確認します。

(1) ファイルIDを「TJYFMT:受注情報」を選択し、「表示」ボタンをクリックしてください。



内容を確認します。

確認後、「保存」ボタンをクリックしてください。



(2) ファイルIDを「TSYFMT:出荷情報」を選択し、「表示」ボタンをクリックしてください。

送受信設定情報(ファイル情報)(コープ九州) 自社名称

戻る 表示 リセット 保存 開じる

ファイルID: TSYFMT:出荷情報

送受信区分: 送信 受信

データ名称: []

レコード長: 00

ブロック長: []

データ種別: []

アクセスキー: []

コード変換種別: []

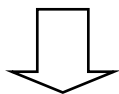
送信時設定: []

受信時設定: []

コード変換テーブル種別: 100bwin 標準1 100bwin 標準2

i. 「TSYFMT:出荷情報」を選択してください。

ii. 「表示」ボタンをクリックします。



内容を確認します。

確認後、「保存」ボタンをクリックしてください。

送受信設定情報(ファイル情報)(コープ九州物流EDIシステム) テスト取引先

戻る 表示 リセット 保存 開じる

ファイルID: TSYFMT:出荷情報

送受信区分: 送信 受信

データ名称: 出荷報告

レコード長: 00

ブロック長: 00

データ種別: 67

アクセスキー: []

コード変換種別: 0: [] (設定値: 送信時設定: 受信時設定)

送信時設定: コード変換を行わない

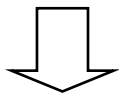
受信時設定: コード変換を行わない

コード変換テーブル種別: 100bwin 標準1 100bwin 標準2

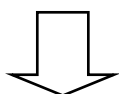
PCファイル名: C:\¥67

送信先番号: 00

iii. 内容確認後に「保存」ボタンをクリックします。

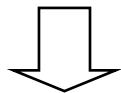


(3) ファイル ID を「TIYFMT:仕入計上情報」を選択し、「表示」ボタンをクリックしてください。

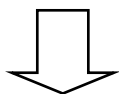


内容を確認します。

確認後、「保存」ボタンをクリックしてください。

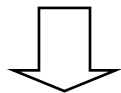


(4) ファイル ID を「TSKFMT：請求情報」を選択し、「表示」ボタンをクリックしてください。



内容を確認します。

確認後、「保存」ボタンをクリックしてください。



ファイル情報設定は以上で終了になります。

画面を終了します。

送信設定情報(ファイル情報)(コープ九州) 自社名称

戻る 表示 リセット 保存 閉じる

ファイルID 送受信区分 ☐ 送信 ☒ 受信

データ名称

レコード長 PCファイル名

ブロック長

データ種別

アクセスキー

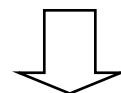
送信先番号 iTeran付属以外の送受信アプリを使用する場合のみ入力

コード変換種別 (設定値: 送信時設定: 受信時設定)

送信時設定

受信時設定

コード変換テーブル種別 ☐ 100bwin 標準1 ☐ 100bwin 標準2



前回入力した画面が表示されますので、何も変えずに「保存」ボタンをクリックしてください。

接続先マスタメンテ(コープ九州) 自社名称

リセット 保存 閉じる

接続先 認証先 HttpMainControlServlet 相手企業コード 9999999999 開局パスワード 9999999999

ユーザー XXXXXXXXXXXX 自社企業コード 9999999999 複数データ受信時の区切記号 区切無

証明書の ☐ 使用しない プロキシサーバーの使用 ☐ 使用しない

CA証明書 参照

CA証明書ファイル名 参照

パス

プロキシサーバー 0 . 0 . 0 . 0

ポート番号 0

データ部変換文字コード 0:カスタム変換

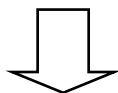
ログ出力レベル 0

ログ出力レベル(フルパス) 参照

ユーザ名

パスワード

ファイル情報設定



この状態のまま「保存」ボタンをクリックしてください。



送受信設定情報(共通)（コープ九州） 自社名称

リセット 保存 閉じる

受信情報

受信可否区分 1: 受信可

受信側カナ名 0

受信AP電話番号 0

受信代用AP電話番号 0

送信情報

送信可否区分 1: 送信可

送信側カナ名 0

送信AP電話番号 0

送信代用AP電話番号 0

既定プロトコル 1: HTTPS

送受信先設定

接続先情報メンテナンスの設定が完了です。

以上で iTERAN の初期設定は完了となります。

Q. インストール中にエラーが発生しました。どうしたらよいですか？

A. エラー内容をご確認の上、サポート窓口までご連絡ください。

Q. セットアップ CD をセットすると、違う画面が表示されました。どうしたらよいですか？

A. 共通セットアップ CD でない場合がございます。
一度 CD を取り出し、CD のラベルをご確認ください。

Q. iTERAN/AE が不要になりました。どうしたらよいですか？

A. プログラムの追加と削除画面より、iTERAN/AE のアンインストールを行ってください。

Q. iTERAN/AE を他のパソコンで利用することになりました。どうしたらよいですか？

A. 旧パソコンのデータを新パソコンに移行する必要があります。データの移行の際には、サポート窓口までご連絡ください。また、iTERAN/AE を複数のパソコンでお使いになるのは禁止としています。(ただし、バックアップ用としてもう 1 台にインストール可能です)
データの移行が終わりましたら、旧パソコンの iTERAN/AE をアンインストールしてください。

Q. 使用している OS がわからない。

A. 「マイコンピュータ」を右クリックし、「プロパティ」を選択します。
表示された画面右上の[システム]以下に表示されたものがそれにあたります。
例、「Microsoft Windows XP」「Microsoft Windows Vista」
OS により、若干操作方法、画面表示が異なる箇所があり、本書では各 OS ごとにセットアップ方法を紹介している箇所があります。お使いの OS をご確認のうえ、本書をご参照ください。

Q. インストール中に画面が動かなくなりました。30 分以上も止まっています。どうしたらよいですか？

A. 原因は様々であり、特定するのが難しいですが、以下を実行してください。
☐ 一時的な障害の可能性があるので、パソコンを再起動してみてください。
☐ 他のプログラムが影響している可能性があるので、他のアプリケーションを終了してください。
☐ ウイルスによる感染が障害の可能性があるので、ウイルスチェックを行ってください。

Q. インストール CD を紛失してしまった。

A. サポート窓口までご連絡ください。

Q. iTERAN/AE のインストール先をデフォルトの「C:\iTERAN」以外にインストールしてもよいですか？

- A. やむをえない場合を除き、禁止しています。
サポートを円滑に行うためにデフォルトのパスを変更せずにインストールしてください。

上記Q & Aに当てはまらない、またはその他の問題等、問題が解決できない場合は、サポートまでお問合せください。

※お問合せ先につきましては、44 ページ「補足C お問合せ先」をご参照ください。

補足B 用語集

この項では本操作説明書で使用される用語の説明をします。

1. マウスポインタ



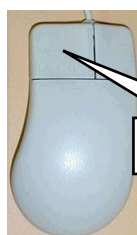
画面に表示される、矢印の形をした記号。マウスを移動させることにより、マウスポインタも連動して移動する。「マウスカーソル」とも呼ばれる。通常は矢印の形をしている、コンピュータの状態やマウスポインタの位置に応じて形が変わる。

2. クリック



マウスのボタンを押すこと。単に「クリック」という場合はマウス上部左側のボタンを指す、それ以外のボタンを指す場合は、「右クリック」のようにボタンの位置をあわせて示す。

3. ダブルクリック



マウスのボタンを素早く 2 回クリックすること。

4. ドラッグ

マウスを使った操作法の一つ。画面上でマウスポインタがウィンドウの枠やファイルのアイコンなどに重なった状態でマウスのボタンを押し、そのままの状態でもウスを移動させること。画面上のシンボルを仮想的に「つかむ」操作であることから、ドラッグと呼ばれる。画面上でのウィンドウの位置や大きさの変更、ディスク内でのファイルの移動などに用いられる。

5. ドラッグ&ドロップ

画面上でマウスポインタがウィンドウの枠やファイルのアイコンなどに重なった状態でマウスのボタンを押し、そのままの状態でもウスを移動(ドラッグ)させ、別の場所でマウスのボタンを離す(ドロップ)こと。

画面上のシンボルを仮想的に「つかみ」、別の場所に「落とす」操作であることから、ドラッグアンドドロップと呼ばれる。ファイルの移動などに用いられる。

6. ボタン

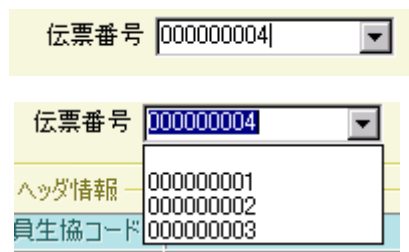


ダイアログやウィンドウに表示される、長方形のスイッチ。この部分をマウスでクリックして、ソフトウェアに命令を与える。

7. ウィンドウ

パソコンの操作画面内にそれぞれ独立した小さな画面を用意して、その中に画像や文書を表示する機能。また、そのような矩形の表示領域。画面内にいくつも窓が開いているように見えることからウィンドウと呼ばれる。一般的にはタイトルバーがあって、サイズ調整用のボタンやウィンドウを閉じるボタンなどがついている。

8. コンボボックス



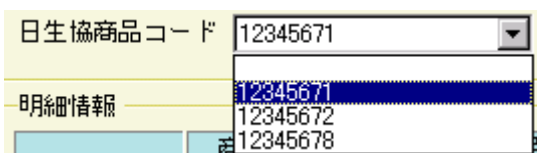
文字入力のための矩形領域(テキストボックス)と項目選択リスト(リストボックス)を組み合わせたもの。テキストボックスに直接文字を入力することができるほか、テキストボックスの右端のボタンを押すと選択可能な項目の一覧が表示され、その中からひとつを選ぶことができる。

9. テキストボックス

会員伝票区分	発注日	納品日	出荷日	企画コード
物流情報メッセージ				
		20040413	20040412	

文字を入力するための窪んだ長方形の領域。1 行だけ入力するための短冊形のものと、複数行にわたって入力できる箱型のものがある。

10. リストボックス



あらかじめ用意された選択肢の中から 1 つの項目を選択するための短冊状の入力領域。複数の項目を選択するタイプもある。選ばれた選択肢 1 つが画面に表示され、ボタンをクリックすると他の選択肢が上下に並べて表示されるタイプと、箱型の領域に選択の有無に関わらず常時 2 つ以上の選択肢が表示されているタイプがある。

11. チェックボックス

☐ 伝票

☐ 納品明細書

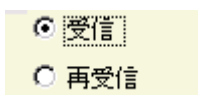
☐ 物品受領書

チェックボックスは画面上では「□」のような図形で表示されており、チェックを入れると「□」の中に「レ」や「×」などの図形が現れる。

マウスカーソルをボックスに合わせてマウスのボタンをクリックするとチェックが入り、もう一度クリックするとチェックが外れるようになっていることが多い。

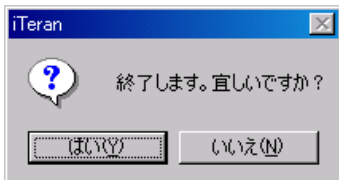
チェックボックスと似たような機能を持つスイッチにラジオボタンがあるが、ラジオボタンは複数の選択肢から 1 つだけを選ぶ場合に使用され、チェックボックスは複数の選択肢からあてはまるものをすべて選ぶ場合に使用される。

12. ラジオボタン



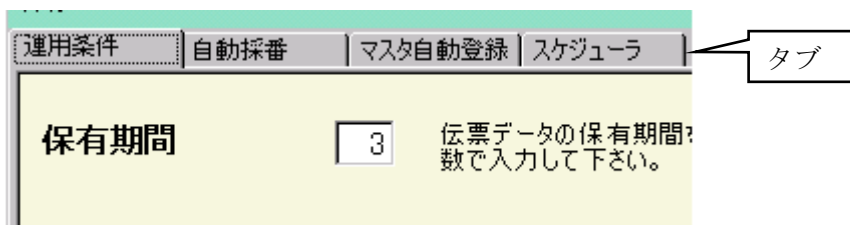
ウィンドウ内に現れる小さな円状の平たいボタンで、中を塗りつぶしたり空白にしたりすることにより「はい」「いいえ」の意思表示をするのに使う。複数の選択肢から1つだけを選択する場合に用いられる。ラジオボタンの表示方式はどの環境でもほぼ共通で、ボタンは丸印で表現され、選択されているボタンについては丸の中に塗りつぶされた丸が入っている。複数の選択肢を選択できるようにする場合は、ラジオボタンの代わりにチェックボックスが使用される。

13. ダイアログボックス



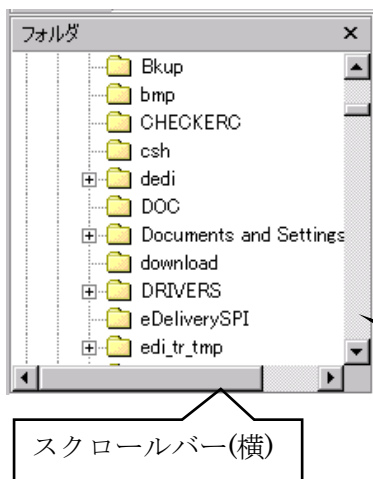
エラーメッセージの表示や操作の確認要求などに用いられるウィンドウのこと。1行に収まるような簡単なデータを入力するためのウィンドウもこれに含まれる。「ダイアログ」とは「対話」という意味で、コンピュータから人間に何かを伝えるときにメッセージを表示するために使われる。ダイアログボックスは画面内の他のウィンドウより手前に表示され、ユーザに認知されやすくなっている。

14. タブ



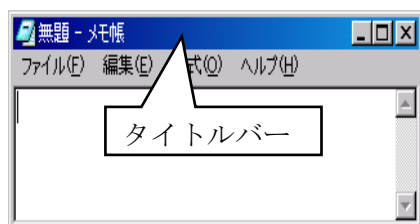
複数の画面を1つのウィンドウ内で切り替えて使用する方式。画面ごとにルーズリーフのインデックスのような表題がついている。表題は常に一覧できるようになっているため、他の画面を呼び出すのが簡単という特長がある。

15. スクロールバー



ウィンドウ内に表示しようとしている部分がウィンドウの縦幅/横幅を超えたときに、右/下にあらわれるつまみ状の操作部分。つまみの部分にマウスカーソルをあわせ、ボタンを押したまま上下/左右に移動すると、ウィンドウ内の表示領域が移動し、上下/左右の見えなかった部分が見えるようになる。スクロールバーの上下端/左右端には三角形や矢印状スクロールボタンがついていて、これをクリックすることによってもスクロールさせることができる。

16. タイトルバー



各ウィンドウの最上部にある、アプリケーションソフト名などが表示される帯状の部分。右端や左端にそのウィンドウに対する操作を行なうためのいくつかのボタンが配されている。Windowsでは右端に終了ボタン、最大化・最小化ボタンがついている。

17. パス

ファイルやフォルダの所在を示す文字列。ファイルやフォルダのコンピュータ内での住所にあたる。

18. フォルダ

ファイルを分類・整理するための保管場所。フォルダには固有の名称(フォルダ名)をつけることができ、関連する複数のファイルをまとめて一つのフォルダに入れることにより、効率的に管理することができる。フォルダの中にさらにフォルダを作成することもできる。

19. ドライブ

フロッピーディスクや CD-ROM などの記憶媒体(記憶メディア)を読み書きする装置のこと。読み書きするメディアの種類に応じてフロッピーディスクドライブ、CD-ROM ドライブ、MO ドライブなどの種類がある。ハードディスクのように、メディアと読み書き装置が一体化している装置のこともドライブという。

20. パターンファイル

各チェーンの専用設定ファイルのこと。この専用設定ファイルを iTERAN/AE に使用することにより、チェーン毎の業務を行う事ができる。

補足C お問い合わせ先

iTERAN のインストールについて	E D I サービスセンタ コープ九州物流 EDI 様向け iTERAN/AE 担当 TEL : 0 4 4 - 7 5 2 - 9 2 1 2 (平日 9 : 0 0 ~ 1 7 : 0 0)
インターネットへの接続について	ご契約のプロバイダ (ISP) にお問い合わせください。
印刷設定について	ご利用いただいているプリンタの製造元まで お問い合わせください。

ご注意

- ・ 本製品の一部または全部を弊社の書面による許可なく複写・複製することは、その形態を問わず禁じます。
- ・ 本製品の内容・仕様は訂正・改善のため予告なく変更することがあります。
- ・ Microsoft Windows7、Windows8.1、Windows10、.NET Framework、MDAC2.6 は 米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ 記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

iTERAN、iTERAN/AE

Copyright© 富士通エフ・アイ・ピー株式会社 2016